



「とよたの桃」出荷始まる

6月22日 猿投地区

今年もフレッシュな夏の味覚を

早生わせの中心品種「日川白鳳ひかわはくほう」の収穫が行われました。今年も好天に恵まれ、生育は順調で豊作が見込めます。桃の出荷作業は品種を変え9月まで続きます。是非ご賞味ください。



映像はこちら



パラアスリートによる特別授業

6月24日 朝日小学校

障がいスポーツを学ぶ機会に

今年度、市内の小学校26校で開催予定の同授業。初回の講師は、わがまちアスリートでチェアスキーヤーの森井大輝もりい たいきさんでした。児童らは講話や車いすの操作体験をとおして、障がいへの理解を深めました。



映像はこちら

わがまちミュージアム コレミテ vol. 04

博物館常設展示

縄文土器

水汲遺跡出土 (市指定文化財)

藤岡地区の水汲遺跡から発見された縄文土器です。口部分には本市を含むこの地域の文様、胴部分には東北地方南部から北陸地方を經由して信州へ伝わった文様が施されています。



ぜひあなたに見てほしい。
そんな推しの「コレ」を博物館や民芸館、
美術館などがご紹介します。

≡
推しのポイント

市内の小・中・特別支援学校の児童・生徒向けに実施している体験型プログラム「アクティブ・ラーニングツアー」で人気のある展示品です。教科書に載っている縄文土器と随分異なるその姿は、「これも縄文土器なの!？」と子どもたちの目に興味深く映るようです。展示横のモニターに映し出される映像では、この土器にまつわる縄文人の「記憶」についても紹介しています。

紹介者
博物館



ホームページ





徳富満(2D or not 2D)1993年

コレクション展「増殖とループ」

9月23日まで 美術館

多種多様な表現作品を展示

本展では、増殖し拡大する、または繰り返される構造をイメージさせる絵画や立体作品などを紹介します。一見無味な事象が重なり、多様な表現を生み出す様をお楽しみください。問合せは美術館(☎34・6610)。



©JRFU

ラグビーリポビタンDチャレンジカップ2024

7月6日 豊田スタジアム

強豪相手の初勝利にスタジアム熱狂

多くの観客が見守る中、日本代表を軸に構成するJAPAN XVと、ニュージーランドの強豪マオリ・オールブラックスの試合が行われました。試合は先制のトライを決めたJAPAN XVが試合の主導権を握り、スコア26対14で歴史的勝利を収めました。

ダイアリー

おおた市長

7月8日

視察に訪問された岸田首相に、水道DXの取組を説明



岸田文雄首相が豊田市を訪問され、当市が水道事業で進めているDX（デジタルトランスフォーメーション）の取組を視察されました。市では、市内全域に埋設されている水道管の漏水を効率的に把握するため、人工衛星データや人工知能(AI)を活用して、漏水エリアの特定やリスク評価を行いました。この取組は、Digi田（デジでん）甲子園2023*で内閣総理大臣賞を受賞したものの。この日、首相からは直接「全国の自治体に活用してもらえる画期的な取組」と評価の言葉をいただきました。市は今後もDXの取組をととして様々な課題の解決を図っていきます。

デジでん

*Digi田甲子園：全国の自治体や企業など様々な主体がデジタルの力を活用して地域課題の解決などに取り組む事例を内閣官房が募集し、特に優れたものを内閣総理大臣賞として表彰する取組